

令和3年秋の褒章において 当社社員が「黄綬褒章」を受章

ヤマザキマザックのいなべ製作所(三重県いなべ市)に勤務する金森 仁司(かなもり ひとし)が、令和3年秋の褒章において「黄綬褒章」を受章しました。

「黄綬褒章」は農業、商業、工業等の業務に精励し、他の模範となるような技術や事績を有する個人に対して与えられる褒章です。

金森社員は1980年の入社以来、工作機械のユニット組立作業に30年以上にわたり従事してきました。特に、工作機械の重要部品である主軸ヘッドやチルトテーブルの組立において高度な技能を有し、品質向上と量産化に貢献したほか、技術指導においても社内の技能レベル向上に貢献したことなどが評価され今回の受章となりました。

ヤマザキマザックグループで「黄綬褒章」を受けた社員は、今回の受章で累計4名となりました。今後も当社は高度な技能を有する人材の育成に努め、高性能な工作機械の提供を通して世界のものづくりの発展に貢献していきます。



主軸ヘッドの取り付け作業



社員への技術指導 (写真一番右が金森社員)